

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成24年9月24日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GIグレード 0件
2. GIIグレード 0件
3. GIIIグレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	高電導度廃液系濃縮装置にある蒸気減温器(B)出口圧力計の指示値が上限を超えていることを確認した。当該圧力計を点検・修理。	
2	1号機	原子炉格納容器貫通外側計装配管温度(D)多点記録計において、6時間毎に印字されるべき温度の数値が印字されていないことを確認した。当該記録計を点検・修理。	
3	2号機	タービン建屋給気冷却加熱器のコイル枠・ドレン配管・整流板・サポートに腐食を確認した。当該コイル枠等を点検・修理。	
4	2号機	原子炉建屋給気冷却加熱器のコイル枠・ドレン配管・整流板・サポートに腐食を確認した。当該コイル枠等を点検・修理。	
5	2号機	原子炉冷却材浄化系ブリコートタンク戻り弁の点検時、グラウンド部から微量の封水(汚染なし)のにじみを確認した。当該グラウンド部を修理。	
6	3号機	原子炉給水ポンプ駆動用タービンのガス抽出機(A-1)のモータ下部廻りに微量の油のにじみを確認した。当該ガス抽出機を点検・修理。	
7	4号機	漏洩検出系サンプル入口一次隔離弁の電磁弁が閉動作しないことを確認した。当該弁を点検・修理。	
8	6号機	主変圧器No. 9油ポンプ下部のフランジ面から微量の油のにじみを確認した。当該フランジ面を点検・修理。	
9	その他	大湊側焼却設備一次燃焼室圧力と排ガス流量が変動を繰り返していることを確認した。当該事象の原因を調査。	